

challenge Japan IoT Award 2015

九州ICTビジネスプラン発表会

<http://ict.telesa.or.jp/award2015/>

全国24,000名が選ぶ「成功するICTビジネスモデルとは」〇〇で地域を元気にする
～IT・ICT利活用で地域や世の中を変えるビジネスプランを募集～

プレゼン発表会 11月19日(木) 13:00～ ホテルニューオータニ熊本

(1) 募集内容

IT・ICT利活用で地域や世の中を変える産業・技術・商品・サービスのアイデア・ビジネスプラン・ビジネスモデルを募集します。優れた作品には賞・賞金、本大会への出場権を授与し、アイデアの商品化、資金支援、販路拡大のための商談会など、事業および起業を応援・支援する仕組みを提供します。

- 例えば
- ・地域の困りごとを解決する技術・商品・サービス
 - ・あったら便利で役に立つ技術・商品・サービス
 - ・世界をあっと言わせる画期的な技術・商品・サービス などです。

(2) 応募資格 九州(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県)に拠点を持つ方

- ① ビジネス部門 一般企業、中小企業、ベンチャー企業、個人事業者、NPO法人、産業等組合等
- ② キャンパス部門 大学、大学院、専門学校、高専などに通う学生
- ③ 研究者部門 大学や研究機関の研究者(ビジネス部門への応募をお願いします)

(3) 応募方法

書式があるもの“〇”は必要事項をご記入ください。自由書式“自由”はビジネスモデルの概要を各自作成の上、Webもしくはメールで提出をお願いします。

E-mail: ict-business@telesa.or.jp(件名:九州ビジネスモデル応募) Web: <http://ict.telesa.or.jp/award2015/>

提出資料	書式	記入内容
応募者の概要	〇	グループ名・法人名・学校名、代表者の情報を記入
アイデアのきっかけ	〇	ビジネスアイデアのきっかけ、新規性、実現性、継続性について記入
ビジネスモデルの概要	自由(PDF)	“審査の視点”の評価ポイントを盛り込んだ概要図もしくは映像

(4) 募集期間 プレゼン作品応募⇒一次締切り 10月22日(木) 二次締切り 11月5日(木)

応援参加 ⇒11月18日(水)

*一次締切りまでの応募作品につきましては、別途ブラッシュアップセミナーを開催します。

(5) 選考方法

① 一次審査【概要書類審査】(非公開)

- ・「アイデアきっかけ」と「ビジネスモデルの概要」をもとに「新規性、実現性、継続性」を評価し、ビジネス部門とキャンパス部門から計10作品を地域大会へ選出します。
- ・結果は10日前までにご連絡しますので、審査を通過された方は、ビジネスの計画を記載した「ビジネスモデル資料」および発表のための「発表プレゼン資料」のご用意をお願いします。(別途ご連絡)

・大会説明を兼ねた直前ブラッシュアップセミナーへのご参加をお願いします。

② 地域大会【書類審査+プレゼン審査】（公開）

審査委員の評価(書類+プレゼン(5分~10分))+応援参加者による投票評価により受賞者を決定します。一定基準に達した作品の内、ビジネス部門1点、キャンパス部門1点に全国挑戦権が授与され、研究者部門には特別賞が授与されます。

③ 全国大会【書類審査+プレゼン審査】（公開） 2月16日（火） 2月17日（水）

審査委員の評価(書類+プレゼン(5分~10分))+応援参加者による投票評価により受賞者を決定します。

(6) 賞等の特典（予定） 優秀な作品には各賞の基準にもとづき賞及び副賞を授与。

全国挑戦権は、1チーム2名までの旅費および宿泊費が付きます。(旅行会社から手配)

賞	部門	条件	副賞等
テレサ九州支部会長賞	ビジネス	最も優れた作品	金5万円、全国挑戦権
総務省九州総合通信局長賞	キャンパス	最も優れた作品	金5万円
ICTビジネス研究会賞	キャンパス	アイデア・プレゼンが優れた作品	全国挑戦権
女性起業家賞	ビジネス	女性ならではのアイデアが生きた作品	金5万円
KIAI賞(地域振興賞)	ビジネス・キャンパス	地域の振興に生きた作品	商品等
地方自治体の賞	ビジネス・キャンパス	地方自治体の振興に生きた作品	商品等

(7) 応募に関する注意点

- ・応募書類等は、アドバイザー及び審査委員と秘密保持契約を結び、審査及びアドバイスの目的範囲でのみ使用します。ただし、応募者が公知を希望される場合は、承諾を得て公開することもあります。見られて困る企業秘密等に該当する内容は出さないください。
- ・冊子等への記載およびメディア等での番組放映などで、チーム名(会社名)、お名前、プレゼン風景などが公知されることがあります。冊子や番組作成上、インタビュー等させて頂くこともあります。
- ・大会内における発表作品の事業連携等に関しては、スポンサーに交渉優先権がありますので、ご留意願います。

【審査の視点（審査基準）】

	基準	評価内容
基礎	新規性	商品化・事業化できる新しいアイデアかどうか評価します。
	実現性	どのような形で商品化（事業化）できるかを評価します。
	必要性	顧客ニーズに合致しているか？ 需要があるか？ を評価します。
	目的性	明確な理念や目的があるかどうか評価します。
	継続性	継続的に事業が拡大するような循環ビジネスとして成り立つかどうかを評価します。
特別	拡張性	基礎技術がビジネスの視点から広がりがあるかどうかを評価します。
	地域貢献性	地域の産業発展や雇用等、地域に貢献できるかどうかを評価します。
	プレゼン力	人に伝え説得できるプレゼンの力を見ます。

【事務局・お問合せ】 ICTビジネス研究会（（一社）テレコムサービス協会） 担当：明神、吉川

TEL：03-5644-7500 E-mail：ict_business_info@telesa.or.jp